



# Phoenix

2021年(令和3年)7月26日  
 学校法人希望が丘学園  
 鳳凰高等学校  
 メディカルシステム科  
 総合福祉科  
 看護学科基礎課程・専門課程  
 普通科文理コース  
 普通科特進コースⅠ類・Ⅱ類

鳳凰スタンプ：植山 愛莉(卒業生)作  
 題字：書道部

発行：鳳凰高等学校 鹿児島県南さつま市加世田唐仁原1202番地  
 TEL：0993-53-3633 FAX：0993-52-7974

## 一人ひとりの想いを形に



昨年度の臨地実習は、新型コロナウイルス感染症の影響により校内演習へ代替した。今年度こそ、臨床現場でしか学べない経験をしてもらいたいという担当教員の思いも強く、打ち合わせや協議を重ね、校内演習と臨地実習を組み合わせたオリジナルの実習が計画された。感染対策としてフェイスシールドやゴーグル、個人用の消毒液が準備され、さらに健康観察シートの活用で徹底した健康観察が行われた。また、実習施設の実情に応じて、抗原検査やPCR検査を実施し実習に臨んだ生徒もいた。

校内演習では、実習施設と同様の感染対策を行いながら、人体モデルや実習室を活用した臨場感ある実習を行えるよう工夫された。また、実習施設を通し生徒たちは目の前の利用者や患者様と一生懸命向き合っていた。これらの実習を終え「記録物に取り組む時間やリーフレット作成などで睡眠時間は短くてきつかったが、それができないのはもっと悔しいことだと気付くことができた」と話す生徒もいるなど、この職業の厳しさや尊さを1人1人改めて感じる事ができたようだった。



▲個人用消毒液を携帯

### 第54回 戴帽式

看護学科基礎課程2年生による第54回戴帽式が令和3年4月29日に行われた。コロナ感染症対策のため、換気や消毒、健康管理を徹底し、さらに、入場制限や式典内容の変更を行うなど最大限の対策をし、総勢245名による壮大な戴帽式となった。



今回の戴帽式を通して、生徒たちは自身が看護師を目指した原点を振り返りながら、これからの目標や看護師像を考え、未来の自分へ誓いを立てた。



#### 「戴帽生代表決意の言葉」より

看護学科基礎課程2年 西岡 ひよなさん

中学2年時の経験から、自分にとって大切な人を守りたいという思いを持ち看護師を志しました。しかし、看護は漠然とした憧れだけではなし得ないということを入学してから痛感しました。私は実習もこなしながら生徒会長も務めるという中途半端な自分に悩んでいました。そんな私を救ってくれたのは、学校の友人の存在と祖母の「自慢の孫」という言葉でした。そこから解決すべき課題へ向き合うことができ、自分の大切な人と関わった全ての人を守る看護師になるため、努力を続けていく決意を新たにしました。

# CLOSE-UP

～ 令和3年度 鹿児島県高校総合体育大会 ～

## 男子テニス部

(団体) 優勝 19連覇

団体出場メンバー

原田 和哉 (普通科特進Ⅱ類3年)  
 松本 梨市 (普通科特進Ⅱ類3年)  
 河野 隼也 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 大神 照太 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 小田龍之介 (普通科特進Ⅱ類2年)



2回戦 鳳 凰 3-0 鹿児島工業  
 3回戦 鳳 凰 3-0 鹿児島  
 4回戦 鳳 凰 3-0 加治木  
 準決勝 鳳 凰 3-0 鶴丸  
 決勝 鳳 凰 2-1 鹿児島実業

(シングルス)

優勝 河野 隼也 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 準優勝 大神 照太 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 3位 原田 和哉 (普通科特進Ⅱ類3年)  
 4位 小田龍之介 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 5位 中原健士郎 (普通科特進Ⅱ類2年)

(ダブルス)

優勝 松本 梨市 (普通科特進Ⅱ類3年)  
 河野 隼也 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 準優勝 原田 和哉 (普通科特進Ⅱ類3年)  
 大神 照太 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 3位 中原健士郎 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 南 晴空 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 4位 根井 皓多 (普通科特進Ⅱ類3年)  
 本蘭 慶人 (普通科特進Ⅱ類2年)

## 男子サッカー部

1回戦 鳳 凰 1-0 鹿児島中央  
 2回戦 鳳 凰 6-0 川辺・枕崎・種子島合同  
 3回戦 鳳 凰 0-3 神村学園

ベスト16



## 弓道部

(女子)

岩元 陽香 (普通科文理2年)  
 大和 愛香 (看護学科2年)  
 酒見 知里 (普通科特進Ⅰ類2年)  
 馬原 菜月 (看護学科3年)  
 栗野 琴羽 (普通科特進Ⅰ類3年)

団体、個人予選敗退

(男子)

工藤 慎也 (普通科特進Ⅰ類3年)  
 淵田 翼 (普通科文理2年)  
 米満 尊 (普通科文理2年)  
 徳満 圭人 (メディカルシステム科3年)  
 中村 昂聖 (総合福祉科3年)

団体予選敗退

個人 工藤 慎也 (普通科特進Ⅰ類3年) 第3位  
 九州大会出場権獲得 (宮崎市)



## 女子テニス部

(団体) 優勝

団体出場メンバー

岡村 凜那 (普通科特進Ⅰ類1年)  
 片山 沙咲 (普通科特進Ⅱ類1年)  
 上村 莉遥 (看護学科2年)  
 梶原 慈佳 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 山田 彩乃 (普通科特進Ⅱ類2年)



2回戦 鳳 凰 3-0 鹿屋  
 3回戦 鳳 凰 2-0 樟南  
 準決勝 鳳 凰 2-0 鹿児島実業  
 決勝 鳳 凰 3-0 鹿児島純心

(シングルス)

優勝 山田 彩乃 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 準優勝 梶原 慈佳 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 3位 岡村 凜那 (普通科特進Ⅰ類1年)

(ダブルス)

優勝 山田 彩乃 (普通科特進Ⅱ類2年)  
 梶原 慈佳 (普通科特進Ⅱ類2年)

## 女子サッカー部

準決勝 鳳 凰 1-0 鹿児島女子高校  
 決勝 鳳 凰 0-3 神村学園  
 準優勝



## 男子バスケットボール部

2回戦 鳳 凰 31-84 加治木工業



## 女子バスケットボール部

1回戦 鳳 凰 113-40 鹿屋農業  
 2回戦 鳳 凰 67-58 松陽  
 3回戦 鳳 凰 55-60 伊集院  
 ベスト16



## 女子バレーボール部

1回戦 鳳 凰 0-2 錦江湾

## ソフトテニス部

(団 体)

団体出場メンバー

日置 結愛 (メディカルシステム科2年)  
松山和佳奈 (総合福祉科2年)  
岡元 楓 (看護学科2年)  
鶴蘭 友華 (総合福祉科2年)  
林 凜乙 (看護学科2年)  
福田 結 (メディカルシステム科1年)

1回戦 鳳 凰 3-0 志布志・福山・串木野

2回戦 鳳 凰 0-3 鹿児島女子

(個 人)

日置 結愛 (メディカルシステム科2年)	ペア	2回戦敗退
松山和佳奈 (総合福祉科2年)		
岡元 楓 (看護学科2年)	ペア	2回戦敗退
鶴蘭 友華 (総合福祉科2年)		
林 凜乙 (看護学科2年)	ペア	1回戦敗退
福田 結 (メディカルシステム科1年)		
戸口田楓夏 (総合福祉科2年)	ペア	1回戦敗退
米倉 水月 (看護学科2年)		
松野下梨夢 (普通科特進I類1年)	ペア	1回戦敗退
溝上 琉那 (看護学科1年)		

## 駅伝部

男子1500m

梅橋 拓也 (普通科文理3年)  
5位 **南九州大会出場権獲得**

男子5000m

久保田真心 (普通科特進II類3年)  
6位 **南九州大会出場権獲得**

女子5000mW

松尾 杏華 (看護学科3年)  
4位 **南九州大会出場権獲得**

女子3000m

三原 加琳 (看護学科3年)  
5位 **南九州大会出場権獲得**



## 陸上部

女子やり投げ

桑原 有里 (看護学科3年) 6位 **南九州大会出場権獲得**

## バドミントン部

(女 子)

団 体 1回戦 鳳 凰 1-3 鹿屋高校

(ダブルス)

福本 藍果 (普通科文理2年) ペア 4回戦敗退 (ベスト32)  
寺田 彩乃 (普通科特進I類2年)

(シングルス)

福本 藍果 4回戦敗退

(男 子)

団 体 1回戦 鳳 凰 0-3 鹿児島南高校

(ダブルス)

1回戦敗退

(シングルス)

中川路貴要 (普通科文理3年) 2回戦敗退  
蒲牟田流輝 (普通科特進I類3年) 2回戦敗退

## 柔道部

(女 子)

団 体 1回戦 鳳 凰 1-1 出水中央(代表戦にて敗退)

個 人 男女全員 2回戦敗退

## 女子剣道部

団 体 2回戦 鳳 凰 0-4 鹿児島実業

個 人 吉永 凜 (看護学科2年) 2回戦敗退  
真原 はな (看護学科2年) 2回戦敗退

## ワープロ部

団 体 4位

団体出場メンバー

酒見 峻光 (メディカルシステム科3年)  
長井 佑真 (メディカルシステム科3年)  
柎木智奈津 (メディカルシステム科3年)  
小林 宥太 (メディカルシステム科3年)



## 令和3年度「鹿児島県高校総体推戴式」・「部活動激励会」



5月12日に「鹿児島県高校総体推戴式」、6月9日に「部活動激励会」が本校体育館で行われた。これは、鹿児島県高校総体やインターハイ・南九州大会(陸上・駅伝)に出場する選手が一同に会し、県高校総体・全国大会・九州大会上位入賞を誓うとともに、全校生徒で出場選手を激励する行事である。

久永校長は「コロナ禍でも大会を開催することができること、心から応援してくれている顧問の先生や家族への『感謝』を忘れず大会に臨んでほしい。勝つためにしっかり準備し、鳳凰の看板を背負い、大きく羽ばたいてくれることを期待しています。」と参加する生徒を激励した。



## 「南さつま飛びたて高校生事業」3事業決定!

令和3年度の「南さつま飛びたて高校生事業」の事業選定が行われ、本校から「看護師のたまごによる健康授業」（看護学科）、「フリーマガジンM'マガ」（メディカルシステム科）、「未来クルーズ！」（普通科）の3事業が採用された。今年度も南さつま市の魅力、そして本校の魅力をたくさんの方々に伝える活動になってくれることと期待されている。今後の活動に注目したい。



▲南さつま市役所で行われた生徒によるプレゼン

## さらに進む本校のICT教育

今年度から生徒・保護者への連絡ツールおよび学習支援コンテンツとして「Google Workspace for Education」を学校全体で導入した。

この導入により、全生徒・保護者への連絡は「Gmail」、クラスの生徒・保護者への連絡は「Google Classroom」、オンライン授業配信は「Google Meet」、小テスト作成は「Google Forms」など、Googleアカウント1つで様々なコンテンツを利用することができるようになった。

本校では今後もこれらの学習支援コンテンツを積極的に活用し、ICT教育の充実・発展を目指していく。



## 検定合格へ徹底対策!

メディカルシステム科では、ビジネス文書検定などの各種検定取得に向けて随時放課後補習を行っている。この補習は、教員から行った取り組みではなく、生徒たちが自ら希望し、実施されるようになったものである。意欲を持って自主的に学習に取り組む生徒たちの姿には目を見張るものがあり、教職員も合格に向けて手厚くサポートを行っている。目標や目的に向かって懸命に努力する生徒たちとそれをサポートする教職員。ひたむきに取り組む姿が放課後の教室に見られる。



## 「砂の祭典」運営スタッフとして躍動!

毎年5月に南さつま市で行われる「砂の祭典」。コロナ禍での開催となった今年は、南さつま市の様々な場所で砂像が造形され、“まちなか”を舞台としたイベントとなった。普通科を中心とする26人の生徒が「南さつま市のことをより知ってほしい」との思いから、“まちなか”を巡るスタンプラリーのイラスト作成や謎解きイベントを企画した。

また、加世田麓地区にある武家屋敷で、南薩地区を拠点として活動する最中/sanakaさんとコラボし、着物リメイク展示会も開催。着物を仕立て直してつくられた服やバッグと共に、生徒が作成した「古いものと新しいもの」をテーマとした詩やエッセイなどが展示された。イベントに携わった生徒は「今まで知らなかった地域の魅力に気づくことができた。来年も是非スタッフとして関わりたい。」と力強く話した。来年の砂の祭典でも生徒の活躍が期待される。



▲武家屋敷で開催された着物リメイク展示会の様子

## インフォメーション

● 鳳凰高等学校ホームページ  
<http://www.hooh.ed.jp/>

